

町長室から

町長 田川 政幸

年度末となり、ようやく春めいてまいりました。3月は出会いと別れの月でもあります。進級や進学、就職し新社会人として踏み出す皆様は希望とともに不安もあろうかと存じますが、新たな友人や同僚を得て、それぞれのステージで活躍されるよう心からエールを送ります。また、三種町を離れるかたがたには、研鑽を積み将来は町に戻って活躍して頂きたいと願うものであります。

先月は、みたね大学の閉講式や連合婦人会の研修会が開催され出席して参りました。生涯学習に取り組む高齢者の皆様の意欲に心から敬意を表するものであり、婦人会の研修会では女性の皆様のパワーを改めて感じたところであります。

高齢者や女性の皆様が地域社会をけん引し三種町に活力を与えてくれているものと心から感謝を申し上げながら、我々の世代も地域に貢献し次の世代へしっかりと繋いでいかなければならないと思いを強く感じました。

町民の皆様も積極的に地域行事へ協力し、老若男女を問わず地域間世代間の交流を図りながら、みんなで三種町を元気にしていきたいと思います。

夜鳥ホーイホーイ

勝平地区「鳥追い」

2月2日、勝平自治会（加藤和敬会長）による伝統行事「鳥追い」が行われました。

勝平農村公園に地域住民、琴丘小児童20人など、あわせて約80人が集まり、公園中央にたかれた巨大なかがり火を回りながら、拍子木をたたいて元気に鳥追い唄を歌いました。

つづいて鳥追い唄を歌いながら集落内を練り歩き、公園に戻ると、子供たちによる雪中田植えが行われ、五穀豊穰・無病息災を祈願しました。

加藤会長は「今年は子供たちの歌声がとても響いて、たくさん元気をもらいました。子供たちに負けないよう元気な自治会を目指して頑張りたいです。」と力強く答えてくれました。



▲五穀豊穰・無病息災を祈願

石倉山に冬の賑わい

三種で遊び隊

2月2日、旧石倉山スキー場でイベント「石倉山スノーパーク」が開催されました。

三種で遊び隊（加藤一喜隊長）が、町に遊びの場を創出しようと、平成28年度からスキー場跡地の整備や冬のイベントを行っていているもので、今年も三種町若者活動支援事業を活用し、春から雑木の伐採や、ロッジの片付けなどの作業を行って準備を進めてきました。

当日は、町スキー連盟と合同でスキー教室を行い、スキーやスノーモービルを体験。三種の冬を満喫しました。



▲冬の遊びを満喫

雪原を爽快に疾走！

2月3日、三種町観光協会（島山慶午会長）主催による「スノーモービル&バナナボートin森岳温泉36ゴルフ場2019」が開催されました。

イベントで町の賑わいづくりにつなげようと、2015年から行われているもので、当日は町内外から訪れた多くの家族連れなどで賑わいました。

スノーモービルやバナナボートに乗ってゴルフ場に設けられた雪原コースを走ったり、そりあそびをして三種の冬のイベントを大いに楽しみました。



▲爽快に疾走！